

第119回経営委員会議事概要

1. 日 時：2026年3月6日（金）13:26～14:53

2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室

3. 出席委員等：・山口委員長 ・加藤委員長代理 ・相原委員 ・板場委員
・尾崎委員 ・久保田委員 ・白須委員 ・中村委員 ・本多委員

・内田理事長

※尾崎委員、久保田委員、白須委員はWeb会議システムにより出席。

4. 議事概要

【審議事項】

「令和8年度計画（案）について」

人事部の創設に伴い、研修体系の構築等、人材の確保・育成・定着に資する新たな人事施策及びデジタル化の推進に向けた施策等を記述したこと等について、執行部から説明があった。本議案については審議事項として上げられたが、審議において委員から特段の修正意見がなかったため、議決を行い、出席した10名の全委員の賛成により承認された。

質疑等はなかった。

【報告事項】

(1) 「令和7年度業務実績評価書の作成方針について」

令和7年度業務実績評価書の作成方針について、執行部から報告があった。

(2) 「マクロ経済レビュー」

マクロ経済レビューについて、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

○委員長 こういった分析あるいは調査はどのように利用しているのか。

●執行部 マクロ経済レビューについては、経済状況が策定時から変わっていないか、世の中では経済状況がどうみられているかということを参照し、基本ポートフォリオの検証に役立たせている。

○理事長 マクロ経済レビューの報告は、基本ポートフォリオの設計等において、その基礎とな

る経済状況を経営委員と認識を共有する目的であると認識している。ただ、調査数理部のほかに投資運用部において、タイムリーに分析を行っており、投資委員会での議論に活用している。

(3) 「2026 年度調査研究計画」

2026 年度調査研究計画について、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

○委員 A 調査研究の結果を実用、実務面への活用の実装を通じて、各部門の機能強化につながることを期待したい。

また、調査期間が短期のものは、PDCA サイクルを短いタームで回して効果を上げる狙いがあると思うが、大きなグローバルでの変化や最先端の部分もつかみ取って生かしていくという、中長期の面で調査研究を行って、その結果を実装していくことについてもお願いしたい。

●執行部 中期計画にも、調査研究については経営委員会の適切な関与の下で、テーマの選定等を行うよう定められており、本日計画段階で報告を行った。進捗についても改めて報告し、評価をお伝えしたい。また、調査期間について、テーマによっては長期のものも今後あり得ると考えている。

○委員 B 委託調査における委託先の選定にあたっては、文献の引用等で又聞きのようなものを報告書として出してくるようなことがないよう、正しく我々に情報を提供してくれ、細部こそきちんと調査してくれる委託先を選んでいただきたい。

(4) 「2025 年度基本ポートフォリオの検証について」

2025 年度における基本ポートフォリオの検証について、基本ポートフォリオ検証等 PT から見直しの検討は必要ない旨の報告があり、各委員から異論は示されなかった。

(5) 「足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について」

足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について、理事長及び理事から報告があった。

以上